

第33号

令和5年11月15日発行

ないえ 議会だより

発行 北海道奈井江町議会 / 編集 広報常任委員会



おもいやり明日へ
Kindness for Tomorrow

主な記事

- 第3回定例会報告 P2~P3
- 町政** ここを問う（一般質問） P4~P7
- 令和4年度決算審査委員会報告 P8~P9
- 移住者インタビュー P13



<http://www.town.naie.hokkaido.jp/gikai/>

奈井江町議会

検索

第3回定例会で審議された議案

令和5年9月7日開催

第3回定例会は9月7日から9月14日まで開催され、令和4年度決算認定の他、提案された条例、補正予算、人事案等、すべての議案を可決しました。

その結果、令和5年度一般会計予算の歳入歳出総額は67億72,291千円となりました。

その他4件の報告、請願1件・意見書3件・決議案1件を可決し閉会しました。

(傍聴者数 延べ30名)

【議案審議結果】

認定	令和4年度奈井江町一般会計歳入歳出決算の認定について	全会一致
	令和4年度奈井江町国民健康保険事業会計歳入歳出決算の認定について	
	令和4年度奈井江町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	
	令和4年度奈井江町下水道事業会計歳入歳出決算の認定について	
	令和4年度奈井江町立国民健康保険病院事業会計歳入歳出決算の認定について	
報告	補助団体監査結果報告について	報告済
	令和5年度に公表する健全化判断比率について（広報ないえ10月号に掲載）	
	令和5年度に公表する資金不足比率について 病院事業会計 資金不足比率 12.5%	
	令和5年度奈井江町教育委員会事務事業の点検及び評価報告書について	
補正予算	令和5年度奈井江町一般会計補正予算（第5号） 歳入歳出に、23,070千円を追加し、補正後の総額は67億95,361千円 歳入 交付税41,237千円の減・繰入金65,183千円の増 歳出 障がい支援10,827千円・公衆浴場補助2,953千円の増・外	全会一致
条例等	奈井江町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	全会一致
	字の名称及び区域の変更 茶志内東地区 圃場整備の施行に伴う変更	全会一致
	北海道市町村職員退職手当組合理約の変更 後志広域連合の新規加入に伴う変更	全会一致
	工事請負契約の議決事項の変更【奈井江町新庁舎建設建築主体工事】 変更前の金額 971,300,000円 変更後の金額 1,066,450,000円	全会一致
	工事請負契約について【奈井江町新庁舎外構工事（その1）】 契約金額 132,880,000円 契約者 拓友工業・鈴由・共和経常建設共同企業体	全会一致
	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 令和5年9月18日付けをもって任期満了に伴い、川端 孝史氏の再任に同意	全会一致
人事	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 令和5年9月30日付けをもって任期満了に伴い、矢萩 優子氏の再任に同意	全会一致

【請願・意見書審議結果】 ※P12参照

請願件名	請願者名	採択
公衆浴場存続を求める請願書	公衆浴場存続を求める住民一同	全会一致

意見書件名	提案者
ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書	石川正人議員
国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書	篠田茂美議員
肥料燃料などの生産資材等高騰対策の強化を求める意見書	大矢雅史議員

上記3件の意見書はいずれも全会一致で可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました。

第4回臨時会

令和5年8月24日開催

【議案審議結果】

■令和5年度奈井江町一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出に16,742千円を追加し、予算の総額を6,772,291千円とする

歳入 役場整備事業債15,500千円・基金繰入1,242千円の増加

歳出 役場庁舎外構工事費16,742千円の増加



町政 ここを問う

9月定例会では4人の議員が**一般質問**を行いました。

QRコードを読みとることで一般質問の音声を聞くことができます。

小・中学校に冷房機の設置を

町長 来年の夏に向け冷房機の設置を指示

音声はこちら



遠藤共子

遠藤

今年はいまだに猛暑のなか小・中学校ではどのような暑さ対策を講じてきたのか。

また安全にかつ授業にしっかり集中して取り組める環境が重要。

厳しい財政状況も理解するが、小・中学校への冷房機の設置について伺う

町長

小中学校での猛暑対策は、扇風機の追加購入をはじめ、授業中の水分補給、体育授業の中止、奈井江小学校の1年生から3年生で

は午前授業、4年生から6年生では授業時数短縮、そして奈井江中学校の部活動は中止などの対応を行って来た。

また、小・中学校共にパソコン教室と保健室には冷房設備が既に完備しており、パソコン教室を交代で利用したり、体調の悪くなった児童生徒は保健室に退避させる等の対策が行われた。

過日児童生徒、教職員の健康管理を最優先とする環境整備が喫緊の課題であるとの判断を行い、冷房設備の設置を教育長に指示をした。



町立国保病院の冷房機の必要性は

町長 来夏に向け対策の実施を指示

遠藤

これまで各委員会や議会懇談会等で要望が出されて来た。

今後こうした猛暑が続くと予測をされているが、最優先として入院病棟への冷房機の必要性について伺う

町長

各病室における対応としては、扇風機による送風や窓ガラスへの遮熱シートの設置などを行っているほか、アイス枕や冷凍剤等を活用するなど、それぞれの患者さんの体調に合わせて暑熱対策を行ってきた。しかし、近年は異常な高温多湿となる中、特に南側の病室は外気温よりも3度から4度室温が高くなるために、本年は特に長期間にわ

たり日中の高温が35度以上となる状況が続いたことから、患者や家族のほか、医師を含む職員からも病室へのエアコンの設置の必要性について要望があった。このような状況から、私自身も病棟内の状況を確認し患者さんだけではなく職員健康管理の観点から、暑熱対策の必要性を確認したことから、事務局に対して来夏に向けた対策の実施を指示した。現在、設備内容や設置方法、財源の確保なども含めて早急に検討と協議を進めているが、全道一斉にこういふ状況にあるため、冷房機の確保が懸念されることから現年度内の対応も含め、状況を見ながら適切に対応していく。

今年の夏の暑さ対策と 今後の暑さ対策について

音声はこちら



石川 正人

直接、家族や町民からの要望や、暑さ対策の会議は無かった。普段から学校との情報共有や教育委員会への直接の要望は受けている。

石川

子供たちへの暑さ対策と、家族や町民からの要望は？

教育委員会で暑さ対策の会議は開かれたのか？

教育長

環境省の暑さ指数を参考に適切に対応し保護者には、その都度伝えている。

学校から要望を受け小中学校に扇風機を緊急配置した。公民館や文化ホールでの活動も可能な限り暑さ対策を行い事業の中止はなかった。

理を行った。気温の上がる昼寝の時間にはエアコンの在る部屋を利用している。高齢者は熱中症のリスクが高いので、暑さ予防の重要性を高年齢者教室やサロン、家庭訪問等で訴えている。

町民からは、エアコンがある施設への居場所提供の要望があった。みなくなるを積極的に利用してもらい、利用者も増えた。

町立病院では、エアコンの無い場所に扇風機や遮熱シート付け、患者用にアイス枕や保冷剤を大幅に増強している。

暑さ対策は国や気象庁の基準を参考にしている。リアルタイムでの注意喚起の必要性は理解するが、豊富な報道情報を共有し、伝わり難い町民に伝える事が重要だと思う。

事業所の協力は大切だと思う。普段からの協力体制をお願いしていきたい。

石川

教育施設の暑さ対策は？学校に冷房設備は出来る？

教育長

小中学校の冷房設置の試算を始めた。来年の夏に間に合わず場合、補助金を受けられるのは難しい。大きな財政出動になるかもしれないが、健康を守り、学びを支える環境づくりを優先したい。

石川

公共施設の暑さ対策？病院に冷房設備は出来る？

町長

町立病院には補助金の確保を含め、早急な対応を指示しており、来年の夏に間に合わせたい。

公共施設の内、学校、病院は財源を度外視してでも取り組まなければならぬ。

その他の公共施設は財源確保をしっかりと行い取り組まなければならないと思う。

石川

奈井江町は今年3月にゼロカーボン宣言を行った。行財政が厳しい中、公共事業を有利な補助金を得て行うべきだと思う。今後、冷房設備を含めた公共事業に取り組むとき、ゼロカーボン関連補助事業など、有利な補助事業に取り組むことが必要では？

町長

ゼロカーボンは避けて通れない問題と思いゼロカーボンシティ宣言をした。

これまでの自治体の補助事例も承知している。これからのまちづくり計画を作る中で、国からの支援の制度を取り込みながら検討していく時期とまっている。

しかし、その事と今回の緊急性の高い事業とは切り離して考えたい。



奈井江町における住環境整備について

増える空き家。

5年間で2倍に

音声はこちら



根岸一志

根岸

奈井江町における把握している空き家件数。

町長

空き家件数は平成29年時点で86件。昨年の件数は170件。5年間で約2倍に増えたということであり、この間、中古住宅購入助成を行った件数は80件となっており活用される住宅も多くなっている。一方、そのまま空き家となっている住宅が多くなっているというのが現状。

根岸

空き家解体助成金の導入は。

町長

現在は移住定住の観点から新築住宅の建設助成で最大300万円の助成をしており、既存住宅の解体にも充当できるように金額設定をしている。

また、管理不全の空き家や特定空き家の未然防止の観点では、安全で安心な生活環境の確保を図るため、解体助成の在り方を今後検討していく必要があるというふうを考えております。

根岸

今後のリフォーム助成金について

町長

近年、応募件数が増加し令和5年度では、13件の方が抽選から外れる結果となった。現在共奏ネットワークと連携した新たな空き家活用支援についても検討を

進めておりますが、これからの奈井江町を見据えた中でこれまでの住宅助成制度を検証するとともに、解体助成などの新しい助成制度など住みよい住環境の構築に向けて、次期まちづくり計画の中で町民の皆さん、関係団体とも議論して参りたいと考えております。

ふるさと納税の取り組みについて

根岸

令和3年度の寄附受納額が前年度に比べて大きく減少した考え得る原因は。

町長

令和2年度に「日経トレンディ」の米のヒット甲子園という企画で、新砂川産特別栽培米ゆめぴりかが最優秀賞を受賞したことで倍増し、令和2年度に初めて1億円を超えた結果となった。その効果も徐々に薄らぎ、寄附額が減少している状況。その一方で価格を判断基準としている寄附者も多く、リピーターにつながらない厳しい現実も。

根岸

今後の寄附受納額の見通しや活用方法について

町長

寄附額の見通しについては、令和2年度からの推移を見ますと、大きく上向きに転じることはなかなか厳しいというふうと考えています。昨年同時期と比較すると143件、211万4,000円の増加となっており、昨年度以上になってくれることを期待。

活用方法ですが、寄附者による指定事業の選定を基に財源のない事業への充当をしており、主な充当事業はサービスつき高齢者住宅の運営経費、にわ山森林自然公園の管理委託料への活用、第2子以降の学校給食費無料化、間口除雪サービス事業の委託料などへの充当を行っているところ。令和3年度からは、農業担い手育成基金への積立てを実施。農協をはじめとする町内関係事業者と十分な連携を図りながら、ふるさと納税制度が奈井江町の財政運営や産業振興において有効なものとなるよう、新

たなポータルサイトの検討や、共奏ネットワークとも連携し、商品開発また販売方法の支援策等についても検討をしていきたいというふうを考えています。

令和4年度

経費を差し引いた実質的な金額約2,500万円。

品名	件数	金額
お米	849件	5426万円
食料品	505件	853万円
農産物	389件	263万円
手芸品・加工品	61件	91万円
体験型利用券	74件	281万円
返礼品なし	6件	21万円

令和5年度

年度途中のため、例年の経費率約65%で割り返すと約620万円を見込む

品名	件数	金額
お米	250件	1255万円
食料品	152件	281万円
農産物	207件	178万円
手芸品・加工品	17件	23万円
体験型利用券	8件	28万円
返礼品なし	2件	11万円

(8月末現在)

高齢者対策

補聴器購入補助制度

の創設について

音声はこちら



町長 近隣市町の動向を参考に検討



星 厚早

星

少子高齢化社会にあって、本町でも高齢者の社会参加がこれまで以上に活発にならなければなりません。

社会参加を閉ざす加齢性難聴は、うつ、ひきこもりや認知症を引き起こす要因になるとも言われています。現在、中・軽度の難聴者には健康保険や法的補助が適用されません。

補聴器は老眼鏡と比べても大変高額であり、年金生活の下では購入我慢、諦め、

の状況にあります。

道内では3市11町1村、近隣では、赤平市や歌志内市が実施している。難聴者の日常生活が活気に満ちて健やかに暮らすために、加齢性難聴に対する購入補助制度の創設が必要では

町長

本町では、補聴器購入に対する助成は、両耳の聴力レベルが70デシベル以上の方は身体障害者手帳の交付により障害者総合支援法に基づき補装具費として助成を行っている。

数ある補装具の中で、補聴器を町独自で助成をするには、より慎重な議論が必要と考える。

また、聴覚機能の低下が

高齢者全般に関わるもので、今後国の助成制度の中で、補装具の対象拡大等について国に働きかけを行うとともに、近隣市町の動向を参考にしながら検討をする。

高齢者生活福祉センター「ひだまり」の熱中症対策をどう考える

町長 課題を整理し計画的な設置について検討

星

年々命の危険を伴う厳しい暑さが続いており、今年の夏場も熱中症警戒アラートの発令も多く出された。室内で発症される熱中症は、昼夜問わず予想以上に恐ろしいものです。利用者さんの命を守る観点からも、クーラー設置を来年夏に向けて進めるべきと考えるが町長の考えは

町長

現在、高齢者生活福祉センターでは、単身者11名夫婦部屋に4名の方が生活されている。連日の猛暑により、入居者の健康状況の把握が重要となり、毎日生活援助員が常駐し、毎朝健康状態の確認を行い17時以降も、体調不良の際に相談ができる体制をとっている。

これまで暑さを理由に体調を崩した方はおられず、窓などを開けることで換気



をして暑さをしのいだり、気温の上がる日中の外出に注意を呼びかけたり、生活援助員が扇風機の利用を促し、水分の細めな摂取を勧めながら、体調管理に留意し熱中症予防への対応を行ってきた。

今年の猛暑が次年度以降も続くことが見込まれることから、引き続き熱中症対策が重要である。その一つとしてエアコンの設置が考えられますが、設置場所の検討や入居者の意向、設置した場合の入居費用、管理費への反映をどうするのか、この施設はあくまでも高齢者の生活の場であり、医療施設等とは、また違うことも御理解いただいたうえで、課題をどう整理するのか問われる。

公共施設等全般にわたるエアコン設置の検討や財源の確保などについても課題として残ります。

これらの課題を整理し計画的な設置について検討していく。

質疑あれこれ 主な Q & A

定住促進事業



問 令和4年度の移住状況は

答 企画財政課長

新築助成で13件41名、
内町外者は8件23名。
中古助成で13件29名。

こんな事業やりました

- 奈井江版生涯活躍のまちに要する経費
9,874万円（新規）
 - 新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金事業
1億7,566万円（6,353万円増）
 - 定住促進事業（住宅建設、リフォーム等）
5,421万円（1,232万円増）
 - 庁舎整備等に要する経費
3億1,185万円（2億4,986万円増）
 - 庁舎の維持管理に要する経費
3,180万円（1,113万円増）
 - 道営土地改良事業に要する経費
4,656万円（40万円増）
 - 除排雪に要する経費
2億9,895万円（7,797万円増）
 - 公園の維持管理に要する経費
2,130万円（386万円増）
 - 緊急自然災害防止対策
2,094万円（新規）
 - 病院事業会計繰出金
3億6,301万円（137万円増）
- ※（ ）内数字は前年度比較

ふるさと納税

問 ふるさと応援寄付金事業の経費は

答 企画財政主幹

返礼費2,146万、通
信運搬費825万、広告料
36万、手数料1,424万
が主なもので合計が、4,
434万円。

内町外者は8件20名。
家賃助成で39件98名。
内町外者は9件24名。



避難場所

問 災害発生時の備蓄品は

答 総務課参事

指定避難所、7カ所で想
定収容人数は1,890人。
避難所開設から、72時間分
の備蓄品を準備。

保健福祉課長

みえるきつずと言つもの
を利用。登降園管理機能
や、欠席、遅刻、早退の連
絡をスマホ1つで申請、保
護者の方へ一斉送信連絡機
能があり大変好評。経費は
150万6千円そのうち、
50万円は
保育対策
総合支援
事業費補
助金。



認定こども園

問 ICT導入、どうい
うものか、また、経費は

新型コロナウイルス

問 今後の見通しは

答 保健福祉課長

65歳以上の方は努力義務が課されているため、順次接種券を発行し、予約を受け付ける。64歳以下については基礎疾患のあるなしにかかわらず申請方式で案内や啓発を行っている。



そらち工業団地

問 空知団地の1部を民間企業に売却したが、その後は

答 産業観光課参事

近いうちに実験棟の建設が始まると聞いている。企業とはタイムリーに連絡を取り合い、事業の進捗状況

の確認や情報を共有しながら、支援や協力を行っている。



企業誘致活動

問 具体的な活動は

答 産業観光課参事

企業立地地活動訪問として、町外の企業団体1カ所を訪問、又、町内の、のべ4社を訪問。秋には国内最大級のIT関係の展示会「データセンター&ストレージEXPO」(幕張メッセ)に参加し企業誘致推進

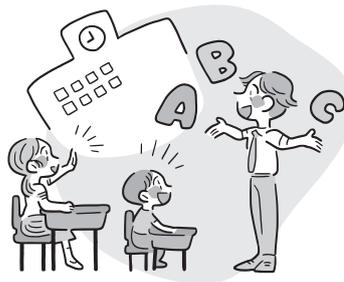
会議としてブースを設けPR

外国語指導助手

問 ALIの現状は

答 教育委員会参事

現在2名を雇用。小、中学校と高校にも派遣。任期は来年の7月31日と8月1日まで。今後も2名体制を維持していく予定。



下水道施設

問 老朽化は心配ないか

答 建設環境課長

コンクリートのヒューム管の耐用年数は50年、現状では、あと10年程先だが、毎年点検をしながら、状況を確認していく。

墓地の入り口盾板

問 入り口の盾板がわかりづらいのでは

答 建設環境課長

入口については、東3線側に4カ所、必要な時期に設置しており内部にも一方通行の盾板を設置しています。入り口の看板については今後内部で検討。

町立国保病院の運営

問 資金不足の今後の対応は

答 町立病院参事

令和9年度までに経常収支の黒字化、又、資金不足の解消を計画の中で盛り込む様に、以前の経営改革プ

ランの時よりも強く求められている。今後起債の償還の負担が減る見込みなので、それらを加味し、役場関係者も入った会議の中で検討していく。

問 給食費の委託先と委託料は

答 町立病院参事

富士産業の旭川支店と契約中。4年度病院分が2,983万円、サ高住分が924万円。公定価格である入院患者の給食費が上がりませんが、悩みの種となっている。



まちづくり 常任委員会 所管事務 調査報告

生涯活躍のまちの
取り組みについて

着実な事業の推進と、 持続可能な 事業展開を

問

今年度残った交付金は翌年度に繰り越せるのか
単年度精算なので繰り越せない。

問

地域づくり研究所への委託料の内訳は

答 研究所の経費と、しごとコンビニ、はたらこうば、ランデザインへの再委託料。

問 しごとコンビニに事業を

答 発注するメリットが無いのでは

問 事業所に理解を頂き、地域で活躍する人が増える様を取り組みにしたい。

答 働く人たちの保険は

問 扱う商品については、しごとコンビニで対応し、働く人は個人事業主となるので個人の対応になる。

答 空き店舗をリフォームする時の改修費用は

問 交付金で対応し、家賃で回収する方向で検討。

答 特産品開発チームの活動は

問 現時点では、チームの中で議論をしている。

答 仕事情報提供例は住民が見ることが出来るか

問 しごとコンビニ登録者だけ見ることが出来る。

問

報酬額の算定基準は

答 最低賃金以上で事業所と相談する。

問 会議の情報共有・情報公開不足が感じられる。

答 庁内プロジェクト会議や行政推進会議が担っているが、今後体制を含め検討する。

問 企業版ふるさと納税は、この事業の財源になるのか

答 この事業に充当する。人件費対象の職員は

答

健康運動フロアや、コミユニティカフェの職員。

委員会からの意見・要望

生涯活躍のまち「誰もが躍動し 寄り添い集う 全世代共奏のまちづくり」の、2年目の事業の進捗状況が報告された。多岐にわたる事業の着実な推進と、目標が実現することを期待するとともに交付金が終了した後も、健康で安心して暮らせるまちづくりの確立に向けて施策の推進を願いたい。



学校給食について
(現地調査 砂川市学校給食センター)

**安全・安心な給食の提供と
食育への積極的な
取り組みを！**

問 業務の形態は

答 業務は委託を、施設は協定に基づき共同利用している。

問 運営委員の構成は

答 条例、規定に基づき、校長、教頭、PTA会長が参画している。

「委員会からの意見・要望」

砂川市学校給食センターの現地調査を行い、施設の視察と説明を受けた。食品の安全性、地産地消や衛生管理等に重点を置き運営されていることが報告された。引き続き、安全安心な給食の提供とともに、食育についても積極的に取り組んでいただきたい。

問 給食だよりの発行は

答 砂川市給食センター発行のものを利用している。

問 アレルギーの対策は

答 毎年、就学時にアレルギー調査を行っている。

問 給食無償化の影響額は

答 全児童を対象にすると年間1610万円になる。



町税の賦課徴収状況と
財政状況について

**病院経営の課題や、
公債費増加への懸念
今後も健全財政の
堅持を！**

問 固定資産税の徴収状況について

答 住所確認を行い納付書を送付する。納税者が死亡の場合は相続人に伝える。

問 徴収率を高めるための方法は

答 直接町内外に出向いたり、電話で納税の催促をしている。

問 経常収支比率の推移と近隣自治体との比較

答 普通交付税の増加と、経常経費の減少で改善している。

「委員会からの意見・要望」

税は、町政運営の自主財源で、公平性の確保の観点からも徴収率の向上に努めていただきたい。

財政状況は、財政健全化に向けた兆しが見える一方で、今後の公債費の増加や町立国保病院の経営健全化などの課題もある。引き続き、健全財政が堅持されるよう、歳入確保と歳出削減に向けて努力願いたい。

公衆浴場存続を求める町民有志の皆さんが、議会に593筆の署名を添え請願書を提出し、議会はこの請願を全会一致で採択し、皆さんの熱い思いを受け止め、決議文を議決しました。

「風呂難民」対策を求める決議

過疎化が進む当町において、定住対策は重要な課題であり、各種住宅に関わる補助金等を設け、町外からの移住促進にも努めているところですが、現在住まわれている皆さんに、より住みやすいまちづくりを推進していくことが、大きな誘導につながります。

そんな中で、町内唯一の公衆浴場「松の湯」が、経営者の高齢化、後継者問題で事業継承が困難となり、何時閉鎖するかわからない状況にあります。

この度、公衆浴場の今後を心配する多くの皆さんから、存続を求める声が届いたことは、重く受け止めなければなりません。

町としても、公衆浴場の公共性や公益性に鑑み、これまでも支援を行っております。

現在は温泉も閉鎖中で、お風呂のない方、自宅にお風呂があっても独居や身体に不安を抱えている等で使用出来ない方がおられ、そんな中で公衆浴場は、「住民の保健衛生や健康増進」「住民相互の交流促進」「住民の福祉向上」「住民の憩いの場」等には欠かせない役割をもつ施設であります。

他の自治体も同様な課題に対し、様々な対策を行い、「風呂難民」を出さないよう努めているところであります。

当町におきましても、様々な可能性をさぐり、住民の高齢化も進む中、心配される「風呂難民」となる方が出ないように対策を講じることを求める。

以上、決議する。

令和5年9月14日

奈井江町議会

中空知管内の状況

	滝川市	砂川市	芦別市	赤平市	歌志内市
銭湯	0件	1件	3件	0件	0件
温泉	2件	0件	1件	1件	1件

	上砂川町	浦臼町	新十津川町	雨竜町	奈井江町
銭湯	0件	0件	0件	0件	1件
温泉	1件	1件	1件	1件	0件



浴槽と洗い場



脱衣場

ようこそ奈井江町へ

定住・移住政策の成果により奈井江町へ移住する方が増えています。
今回は、菅さんです。

菅さんファミリー



私達は、以前上川町に住んでおりました。前職ではホテルで、企画、営業の仕事を担当しておりました。仕事を通して、地域の活性化という事に興味を持ったのがきっかけで奈井江町に移住してきました。実際に住んでみて、奈井江町では子育て世代への支援や、家賃の補助や、新築、中古物件購入への支援が充実しており、移住者にはとても魅力を感じております。また、町内の方々も親切で住みやすさを実感しております。

現在は、ないえ共奏ネットワークにてしごとコンビニを担当しております。しごとコンビニが奈井江町にあつてよかつたと思つてもらえる仕組みにするように頑張ります！宜しくお願ひします。

10月17日(火)に開催いたしました 「議会懇談会」の様子です。

詳細は次号（2月15日発行 第34号）にてお知らせいたします。



空知町村議会 議員研修会

日時 7月12日
場所 栗山町 カルチャー
プラザ「EKI」
講師 早稲田大学マニフェ
スト研究所ローカ
ル・マネージャー
長内紳悟氏

議会のデジタル化から、DX・高度化へと題し講演会が開催されました。

この度の研修会は、議員の資質の向上を目的とし、コロナ禍において感染症対策の面で、議会のデジタル化が注目されました。

そこでデジタル化を取り入れた有効的な議会活動等について学びました。



委員会報告

Committee Report



議会運営委員会報告

- 8月24日 第4回臨時会の議会運営について
- 9月1日 第4回定例会の議会運営について
- 9月8日 追加議案について 議長からの諮問について
- 9月11日 議会運営について

全員協議会報告

- 8月24日 第4回臨時会について
- 8月31日 第3回定例会の議案説明について
- 9月7日 第3回定例会の議会運営について
- 9月14日 第3回定例会の議会運営について
- 一部事務組合の議会報告について
- 10月12日 第7回議会懇談会について

広報常任委員会報告

議会だより32号（8月15日発行）
編集のため4回の委員会を開催

第4回定例会（予定）

- 日程 12月8日（金）～12月12日（火）
 - 場所 役場3階議事堂
- どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。

お問い合わせは議会事務局まで
☎ 65-2166
✉ gikai@town.naie.lg.jp

表紙の1枚

9月25日
フィンランド・ハウスヤルビ町訪問団 議場歓迎会
意見交換会



編集後記

基幹産業であるコメの収穫も終わり、長い冬が始まろうとしております。この冬に懸念されているインフルエンザですが、町民の皆さんは予防接種を終えられましたか。第33号の議会だよりでは決算審査特別委員会、まちづくり常任委員会など、議会として審議された内容を掲載しました。

次号では、10月17日に開催された、議会懇談会でのご意見や要望、中空知議員交流会（雨竜町）奈井江町議会視察研修（沼田町・東川町）の内容などをお知らせいたします。今後もこれらの活動を、議会活性化に繋がるよう努力して参りますので、宜しくお願い致します。

（笹木）

発行 奈井江町議会 編集 広報常任委員会

- 委員長 遠藤 共子
- 副委員長 根岸 一志
- 委員 笹木利津子
- 星 厚早